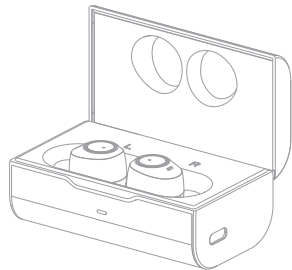


TWS04K TWS04K-WH



Truly Wireless Earphones

取扱説明書



同梱品

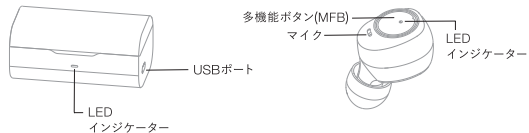


イヤークイーズ
(final TYPE E
ワイヤレス専用仕様)
5サイズ



USBタイプC
充電用ケーブル

各部の名称



充電する

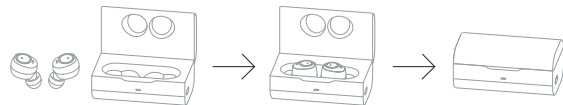
充電ケースを充電する：

付属の充電用ケーブルUSB(C)コネクタを充電ケースのUSBポートに接続し、USB(A)コネクタを同形状のコネクタを有する電子機器やアダプターに接続すると充電ケース内蔵バッテリーの充電が開始されます。充電中は充電ケースのLEDインジケータがバッテリー残量に応じた色で点滅します。



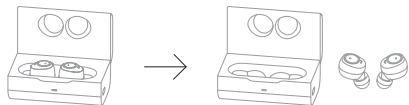
イヤホンの充電をする：

充電ケースに本機を装着すると充電が開始されます。

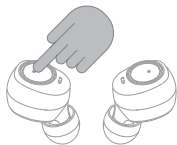


	充電ケースの充電	イヤホンの充電
充電中	上表の通り	オレンジのLEDが点灯
充電完了	緑のLEDが点灯	オレンジのLEDが消灯

電源をONする

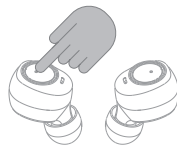


充電後、イヤホンを充電ケースから取り出すと、自動的に電源がONになります。(LEDインジケータが白く1秒点灯すると電源がONになっています。)



電源がOFFになっている場合、MFBボタンを1回押すと電源がONになります。

電源をOFFする



MFBボタンを約3秒間押し続け、2種類の電子音が鳴るまで押し続けると、電源がOFFになります。



充電ケースの充電量が十分な場合、イヤホンを充電ケースに戻すと、自動で電源がOFFになり、充電が開始されます。

ペアリングする

お手持ちのスマートホン等の機器と初めて接続する場合は、ペアリングを行う必要があります。ペアリングが完了した機器同士は、次回からイヤホンの電源をONするだけで自動的に接続できます。



本機を初めてご使用になる場合:

1. 充電ケースから左右のイヤホンを取り出すと、自動的にペアリングモードになります。(左側のLEDインジケーターがオレンジ・白に交互点滅します。)
2. スマートホン等のBluetooth機能をONにし、画面に「TWS04K_L」※1が表示されたら選択します。
3. 画面にもう片方のイヤホンの「Bluetoothペアリングの要求」のポップアップが表示されますので、「ペアリング」もしくは「OK」を選択します。(接続するスマートホン等の機器によって表示が異なります。) 接続する機器の画面に、下記のように表示されましたら左右のペアリングは完了です。

※1: TWS04K-WHの場合は「TWS04K-WH_L」と表示されます。

TWS04Kの場合		TWS04K-WHの場合	
TWS04K_L	接続済	TWS04K-WH_L	接続済
TWS04K_R	未接続	TWS04K-WH_R	未接続

※どちらかに接続済と表示されればペアリング成功です。

※接続済と表示される側が親イヤホンです。

ペアリングをやり直す場合・2台目以降の機器とペアリングする場合:

1. 充電ケースからイヤホンを取り出すと、LEDインジケーターが白く1秒点灯して、電源は自動的にONになります。
2. 片側のイヤホンのMFBボタンを2回押しと、ペアリングモードに移行します。(LEDインジケーターがオレンジ・白に交互点滅します。)
3. スマートホン等のBluetooth機能をONにし、画面に「TWS04K_L」もしくは「TWS04K_R」※2のどちらかが表示されたら選択します。

ペアリングする

4. 画面に「Bluetoothペアリングの要求」のポップアップが表示されますので、「ペアリング」もしくは「OK」を選択します。(接続するスマートホン等の機器によって表示が異なります。) 接続する機器の画面に、左記のように表示されましたら左右のペアリングは完了です。

※2: TWS04K-WHの場合は「TWS04K-WH_L」もしくは「TWS04K-WH_R」と表示されます。

※新しいデバイスとのペアリングを行う前に、既にペアリングされているデバイスとの接続をお切りいただくか、既にペアリングされているデバイスのBluetooth機能をOFFにしてください。

MFB ボタン操作

		L	R
音楽	再生	1回押す	
	一時停止	1回押す	
	次の曲へ	—	電子音が鳴るまで長押しする
	前の曲へ	電子音が鳴るまで長押しする	—
	音量を上げる	2回押す	
	音量を下げる	—	2回押す
着信	着信受話	1回押す	
	通話終了	1回押す、または充電ケースに入れる	
	着信拒否	2回押す	
Siri/ Googleアシスタント	起動する	2回押す(親イヤホン・音楽停止状態のみ)※	

※接続する機器によっては、機能しない場合があります。

リセット方法について

ペアリングがうまくいかなかった場合、下記の手順でイヤホン本体がリセットされます。リセット完了後、再度ペアリング操作をお試しください。

1. 電池残量が十分な充電ケースに左右のイヤホンを入れた状態で両側のイヤホンのMFB ボタンを同時に10秒以上長押しすると、LEDインジケーターが一度消灯した後にオレンジの色に点灯します。
2. その後、左右のイヤホンケースから取り出すと、LEDインジケーターが白色に点滅して左右のイヤホン同士のペアリングが行われます。
3. 一定時間経つと自動的にスマートホン等の機器とのペアリングモードに移行します。LEDインジケーターはオレンジと白に交互点滅します。この状態でリセットが完了です。

モバイルバッテリー機能について

充電ケースのUSB(Type-C)ポートに対応のケーブルを接続することで、モバイルバッテリーとして使用することができます。モバイルバッテリーとして使用する場合、初めにケースに対応のケーブルを接続し、その後充電したい機器にケーブルを接続してください。

- ※ ケーブルを接続する順番をよく確認してから本機能を使用してください。誤った接続順の場合、充電したい機器に正しく充電が行われません。
- ※ 端子の向きを良く確認してから差し込んでください。間違えるとコネクタが破損する原因となります。
- ※ 接続する機器によっては、機能しない場合があります。
- ※ 本製品はDC5V/最大1Aの出力が可能です。接続する機器が対応しているか事前に確認してください。
- ※ 本体充電ケーブル以外は付属していません。各機器への充電は、対応するアダプターもしくは対応するケーブルを別途ご用意ください。

イヤピースについて

低音を感じにくい、高い音が耳障りに感じる場合は、イヤピースの装着が合っていない可能性があります。イヤホン設計通りの音質で楽しむためには、イヤピースを正しく装着し、耳道内が密閉された状態で使用することが重要です。正しく装着するために下記の方法をお試しください。

- ・ Mサイズだけでなく、様々なサイズで試してみる。
- ・ 耳が小さい場合には、SやSSサイズを試すだけでなく、逆に大きめのサイズも試してみる。
- ・ 耳道の大きさは同じ人でも左右で異なりますので、左右で異なるサイズのイヤピースを試してみる。

注意事項

- ・ 長期にわたる過剰な音量での使用は永久的な難聴を招く恐れがあります。80 dB(A)の音量で40時間/週、89 dB(A)の音量で5時間/週を超えないようにしてください。
- ・ 電磁妨害を防ぐために、電子機器の使用が禁止されている場所での使用は避けてください。
- ・ ペースメーカー等電子医療機器を使用している場合、この製品を使用する前に医師にご相談ください。
- ・ 本製品には小さな部品があり、子供に危険を及ぼす可能性があるため、子供の手の届かないところで保管してください。
- ・ 強い衝撃を与えたり、無理な力がかからないようにしてください。異常な使用状況下での故障は保証の対象外となります。破損を防ぐために、ケースの適切な位置にイヤホンを収納してください。
- ・ 回路故障を引き起こし、火災や感電の原因になりますので、本製品を分解しないでください。
- ・ ショートや故障の原因となりますので、水などの液体に濡らさないでください。
- ・ ご自分で本製品を修理しないでください。不正な修理がなされた場合、製品保証が無効になる可能性があります。
- ・ 自転車や自動車、オートバイなどを運転しながらのイヤホンの使用は絶対に避けてください。交通事故を引き起こす原因となり、重大な結果を引き起こす恐れがあります。運転以外であっても、踏切や交差点他、周囲の音が聞こえないと危険な環境では、ご使用にならないでください。
- ・ 直射日光の当たる場所、湿気、埃等の多い環境に放置すると、故障の原因となります。

問題点	原因	対処法
イヤホンの電源がONにならない	(ご購入直後の場合) 電池残量が少ない	内蔵バッテリーは、海外からの輸送の安全のため、法令に基づき工場出荷時にフル充電にすることができません。そのため、お客様が開封された際に動作に必要な電圧を下回ることがございます。ご使用前にフル充電してください。充電方法については、P.3の「充電する」をご確認ください。
	イヤホンの電池切れ	イヤホンを充電ケースに入れて充電してください。(充電ケースも充電切れの場合、まずは充電ケースを充電してください) 充電方法については、P.3の「充電する」をご確認ください。
	MFB ボタンを十分な時間押ししていない	MFB ボタンを電源がONになるまで長押ししてください。電源をONにする方法については、P.4の「電源をONする」をご確認ください。
イヤホンの電源がOFFにならない	誤操作のためエラーが発生している	リセット操作を行なうことで改善する場合がございます。リセット方法については、P.8の「リセット方法について」をご確認ください。
	MFB ボタンを十分な時間押ししていない	MFB ボタンを電源がOFFになるまで長押ししてください。電源をOFFにする方法については、P.5の「電源をOFFする」をご確認ください。
	(充電ケースにイヤホンを入れても、イヤホンの電源がOFFにならない場合) 充電ケースの電池残量が少ない	通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納すると、イヤホンの電源が自動でOFFになりますが、OFFにならない場合、充電ケース自体の電池残量が十分でない場合がございます。充電ケースを充電した後に、再度お試しください。充電方法については、P.3の「充電する」をご確認ください。

問題点	原因	対処法
イヤホンの電源がOFFにならない	(充電ケースにイヤホンを入れても、イヤホンの電源がOFFにならない場合) 付属品以外のイヤークラスを使用している	通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納すると、イヤホンの充電が開始され、イヤホンの電源が自動でOFFになりますが、付属品以外のイヤークラスをご使用の場合、充電ケースに干渉して充電が満足にできず、電源がOFFにならない場合がございます。付属品のイヤークラスで正常に動作するかご確認ください。
イヤホンが充電できない	イヤホンの金属接点が充電ケースのピンと接触していない	金属接点と充電ケースのピンとの接触具合が十分であることをご確認ください。
	充電ケースの電池残量が少ない	通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納すると、イヤホンの充電が開始されますが、開始されない場合、充電ケース自体の電池残量が十分でない場合がございます。充電ケースを充電した後に、再度お試しください。充電方法については、P.3の「充電する」をご確認ください。
	付属品以外のイヤークラスを使用している	通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納すると、イヤホンの充電が開始され、イヤホンの電源が自動でOFFになりますが、付属品以外のイヤークラスをご使用の場合、充電ケースに干渉して充電が満足にできず、電源がOFFにならない場合がございます。付属品のイヤークラスで正常に動作するかご確認ください。
充電に時間が掛かる	充電に使用しているUSBアダプターの出力が低い	PC等のUSBポートをご使用いただいている場合、出力が低く、公称値よりも充電に時間が掛かる場合がございます。そのため、本製品を充電される際は、5V/1AのUSBアダプターをご使用ください。

問題点	原因	対処法
イヤホンの検索/ ペアリングが できない	イヤホンがペアリング 状態にならない	リセット操作を行なうことで改善する場合がございます。リセット方法については、P.8の「リセット方法 について」をご確認ください。
	(一度ペアリングを 行なった場合) 以前接続した機器に 自動的に接続されている	以前ペアリングされた機器のペアリング情報を削除してから、再度ペアリング操作を行なってください。
音楽再生中に 音(接続)が 途切れる	外的要因により干渉を 受け、接続状況に 影響が出ている。	Bluetoothは、2.4GHzの帯域を使って通信を行な っております。この帯域は、Wi-Fiなどさまざまな無線 規格で使われておりますので、それらの干渉を受ける 可能性がございます。また、この2.4GHz帯は水分 を貫通しません。湿度や雨天による影響や、人体も 水分ですので、接続性に個人差がございます。さら にスマートホン等の機器のスペックにも依存いたし ます。そのため、ご自宅では周囲の使用していない Wi-Fi/Bluetoothの設定をOFFにする等が対策と なります。外出中であれば、鞆の中のスマートホン 等の機器を胸ポケットに移動させる等、機器同士の 距離を近づけることで接続状況が改善される可能 性がございます。
片側しか 音が出ない	左右間のイヤホンの ペアリングが 解除されている	リセット操作を行なうことで改善する場合がございます。リセット方法については、P.8の「リセット方法 について」をご確認ください。
	片側のイヤホン の電池が切れている	電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納し てイヤホン本体を充電してください。充電方法につ いて詳しくは、P.3の「充電する」をご確認ください。

問題点	原因	対処法
イヤホンの 片側だけ 電池消費が早い	仕様上、片方が親機、 もう一方が子機となり、 左右間で負荷が異なる	Bluetoothイヤホンはその仕様上、一般的に片側が 親機、もう一方が子機となっており、子機側のイヤ ホンは親機との通信のみ、親機側は子機との通信 に加え、スマートホン等の機器とも通信を行なっ ております。そのため、それぞれの負荷量が異なるた め、電池消費にも差が生じる場合がございます。
モバイル バッテリー機能が 使えない	充電ケースの電池残量が 少ない	気付かないうちに充電ケースの電池残量が少なくな っている場合がございます。充電ケースを一度充電 した後に、再度お試しください。充電方法について 詳しくは、P.3の「充電する」をご確認ください。
	接続する順番に 誤りがある	モバイルバッテリーとして使用する場合、ケーブル を間違った順序で接続すると正しく機能しない場合 があります。本機能を使用する際は、初めに充電ケ ースに対応のケーブルを接続し、その後充電したい 機器にケーブルを接続してください。接続順も含め た、モバイルバッテリー機能について詳しくは、P.8 ページの「モバイルバッテリー機能について」をご 確認ください。
	接続するケーブルの 向きに誤りがある	接続するケーブルによっては、本機に接続してい た側の端子と、充電したい機器に接続していた端 子を入れ替えることにより、正常に本機能が動作 する場合がございます。差し込むケーブルの端子 の入れ替えを一度お試しください。モバイルバッ テリー機能について詳しくは、P.8ページの「モバ イルバッテリー機能について」をご確認ください。

メッシュフィルターに付着したゴミは、爪楊枝の先端にゴミを付着させる形でやさしく取り除いてください。内部にゴミが落下しないように、気をつけて作業してください。



保証とアフターサービス

本製品の保証期間はご購入日より1年間です。保証期間中は以下の保証規定に基づき修理致します。保証はご購入頂いた国でのみ有効です。修理のお申込は弊社WEBサイトの「SUPPORT」ページの「修理申込フォーム」より行なってください。居住国以外の国でご購入の場合や保証期間後のサポートについては、弊社WEBサイトの「CONTACT」ページの「お問い合わせフォーム」よりお問い合わせください。

1. 保証期間内に、取扱説明書に記載の警告、注意書きに従った使用状態で故障した場合には、無償修理させていただきます。
2. 保証期間内でも次の場合には、有償で修理させていただきます。
 - (1) 保証書に記載の必要書類が揃っていない場合。
 - (2) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者やお客様により改造、分解、修理がなされた場合。
 - (3) 強い衝撃を与えたり、水に濡らした場合。無理な力がかかるような状況下で起こった故障。
 - (4) 火災、地震、風水害、落雷、その他天変地異などによる故障。
 - (5) 筐体表面の傷の修理、筐体自体の修理。

片耳紛失された場合：

万が一片耳を紛失された場合は、弊社WEBサイトにて片耳のみの購入が可能です。詳しくは弊社WEBサイトの「CONTACT」ページをご確認ください。

※製品が生産終了となった場合は、片耳購入サービスを予告なく終了する場合がございます。予めご了承ください。

お問い合わせ

弊社WEBサイト左下に表示されております「お困りですか？チャットで質問」アイコンよりお問い合わせいただくか、弊社WEBサイト「CONTACT」ページの「お問い合わせフォーム」よりお問い合わせください。

a-g-japan.com

株式会社 final
〒212-0057 神奈川県川崎市幸区北加瀬3-12-7

※仕様変更の可能性がありますので、最新の取扱説明書は弊社WEBサイトをご確認ください。

The logo for 'ag' is displayed in a stylized, lowercase font. The letters are connected, with the 'a' and 'g' having a unique, rounded shape.

Warranty Card

このカードは保証をお受けになる際に必要になります。レシート等、購入日を証明するものと一緒に保管し、保証を受けられる際はご提示ください。保証規定は取扱説明書をご参照ください。